

(仮称)

山都町総合体育館

本格的な建設が始まります！



武道場兼多目的室



エントランスホール



アリーナ

「スポーツの拠点」として
「大規模災害時の防災拠点」として

山都町運動公園

整備状況についてお知らせします

問合せ 生涯学習課 ☎ 72-0443

(仮称) 山都町総合体育館

町では九州中央自動車道矢部I.C. (仮称)の令和5年度開通を見据え、中央グラウンド周辺整備事業として「山都町運動公園」の整備を進めるなか、(仮称)山都町総合体育館の建設が始まります。今回、材料の一部として町産材ヒノキを使用するなど町の特徴を活かした建設となります。

建設する総合体育館は、災害時の屋内避難所となるほか、地域の健康づくりや世代間交流が図られるとともに、町内外利用者との交流やスポーツの拠点施設として期待されます。

●建設場所 山都町千滝地内

●体育館整備事業総工費(本体)

2,055,570,000円(税込み)

●竣工予定 令和5年度内

●施設概要

○アリーナ

面積1,516㎡の広さになるアリーナは、現在の中央体育館アリーナの約1.5倍となり、バスケットボールとバレーボールでは2面、バドミントンでは8面取れます。また、固定席が196席、移動観覧席が322席あり、様々な場面での利用が期待されます。

○武道場兼多目的室

面積540㎡の広さになる武道場兼多目的室は、柔道や剣道等の武道のほか、各種集会等に活用でき、大規模災害時には物資の搬入や集積が可能となっています。

○その他

トレーニング室や会議室のほか、エントランスにはエレベーターを設置し、車いすの方でも2階から観覧することが出来ます。

※町では、近日中に新体育館の「名称」を募集します。

内容等については、ホームページや防災無線等にてお知らせします。



体育館建設地
(令和4年7月現在)